



中学校区一貫教育校園

玉野市立荘内中学校

岡山県玉野市木目1373番地

生徒数：340名

学校HP

<http://www.ednet.tamano.okayama.jp/jhs-shonai/>

生徒が主役の中学校です！



荘内中HP

荘内中学校では、Society5.0の新時代に対応する人材を育成するため、生徒が主体的に考えた提案を実現していく教育を大切にしています。合い言葉は「未来の学校づくり」です。



協同学習で学習を深化

GIGAスクール推進で新しい学び

本校では毎日、すべての教科で学習用端末を文房具のひとつとして自由に活用した学習を行い、新しい学びを推進しています。(ルールで縛りません)

AIドリルの導入やクラウド課題等により、未来の自学自習スタイルも試行しています。

GIGAスクール構想を実現し、主体的な未来の学びスタイルを創造します。

生徒は、端末を活用する学習活動を自由に工夫しています。(文房具として活用)



端末で学び合い

ロイノートを使って授業をすると、多くの人の意見が見え、自分の学習を深めることができます。

生徒主体の生徒会活動



校則改定を校長へ具申、改定実現



予算委員会で、自分たちの活動予算を協議

生徒総会や、予算委員会で協議、各委員会活動でも学習用端末を活用し、効果的に生徒会活動を進めています。

生徒会では、ボランティア活動を大切にしています。学校を明るくする活動や資源回収など、生徒が企画して活動しています。生徒が青春を実感しています！

生徒会の発案による校則改定は今年度の大きな成果です。生徒が本気になったら、学校は変わります！

各学年生徒が「学力向上プロジェクトチーム」を組織して、生徒が学習活動や行事の充実についての計画を主体的に考えています。



前期後期生徒会長より

コロナ禍の中でキャリア教育を推進



オンライン社会人交流活動「だっぴ」



国税庁：租税教室

小学校との連携も大切にしています。生徒会選挙には6年生も投票したり、数日間の6年生の中学校生活体験活動の支援、共同あいさつ運動も行っています。

小学校との協働



小学生生徒会選挙へ参加



小学校運動会を支援

生徒が発案する活動を学校全体で応援！



明るい校舎、ペンキで映え映えボランティア活動



校庭の一部を菜園に開墾



幼稚園での保育実習



資源ゴミ回収



3年生が校舎へ壁画制作



SDGsプロジェクト：海岸清掃ボランティア～漂流物でのオブジェ制作



海洋酸性化って何？



小学生へ中学生が授業



英語教員が小学校支援